

# I 令和4年度予算概算要求の姿

# 令和4年度 厚生労働省予算概算要求の姿

(令和3年度予算額)  
33兆1,380億円

→ (令和4年度要求額)  
33兆9,450億円

(対令和3年度増額)  
(+8,070億円)

## 一般会計

(単位：億円)

区分	令和3年度 予算額 (A)	令和4年度 要求額 (B)	増△減額 (C) (B-A)
一般会計	331,380	339,450	8,070
うち 年金・医療等 に係る経費	311,053	317,791	6,738
うち 新たな成長推進枠	—	2,228	—

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

(注1) 令和3年度予算額は当初予算額である。

(注2) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。

## 特別会計

(単位：億円)

区分	令和3年度 予算額 (A)	令和4年度 要求額 (B)	増△減額 (C) (B-A)
労働保険特別会計	49,202	43,498	△5,704
年金特別会計	712,855	718,537	5,681
東日本大震災 復興特別会計	135	112	△23

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

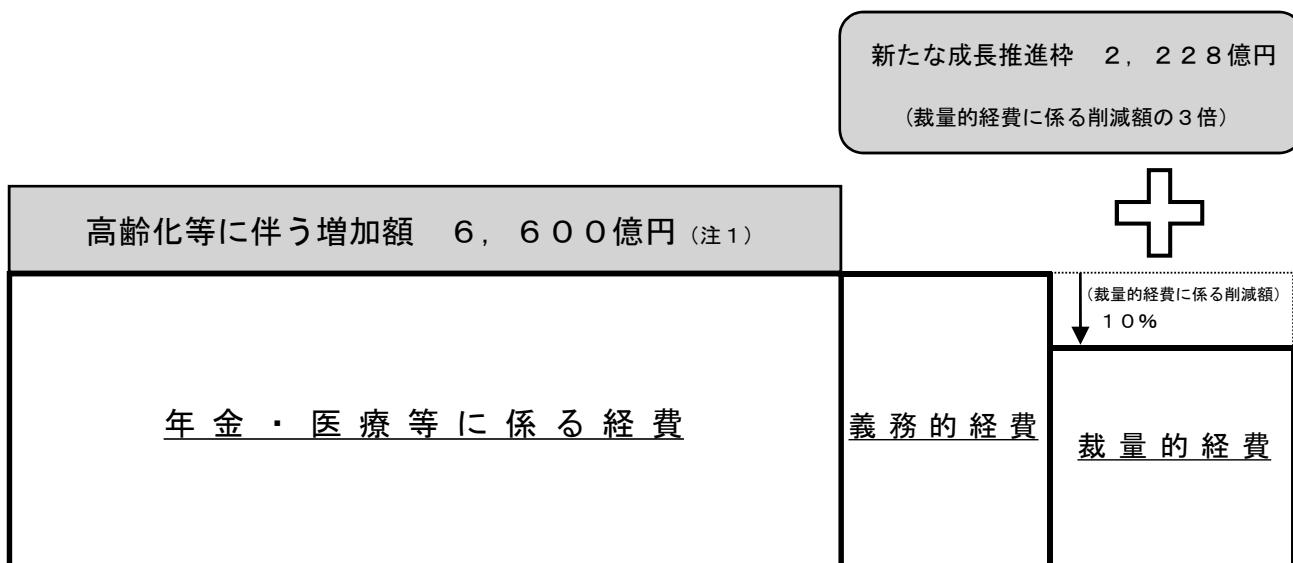
(注1) 令和3年度予算額は当初予算額である。

(注2) 各特別会計の額は、それぞれの勘定の歳出額の合計額から他会計・他勘定への繰入分を除いた純計額である。

(注3) 年金特別会計の額は、内閣府と共管の子ども・子育て支援勘定を含む。

(注4) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。

## 令和4年度 厚生労働省予算概算要求のフレーム



注1 他府省所管予算に係る減少額△100億円を含む。

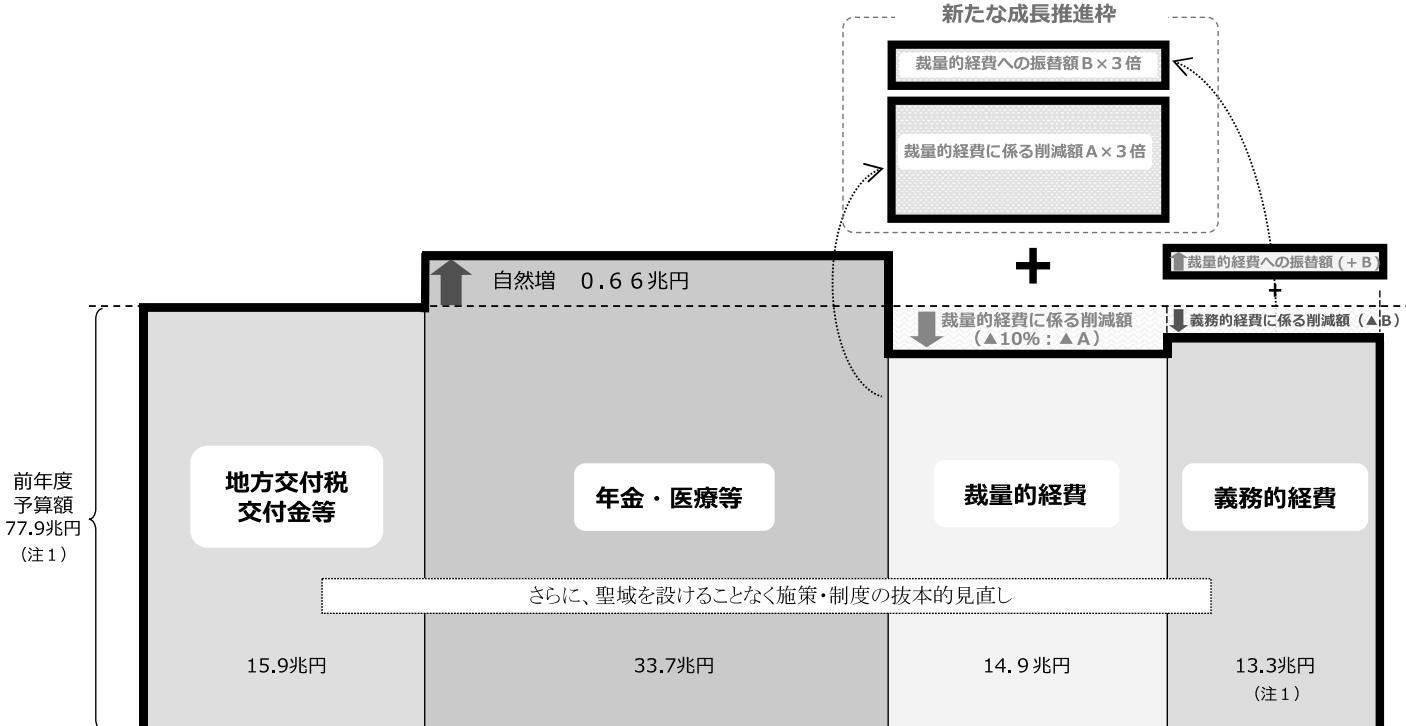
注2 消費税率引上げとあわせ行う社会保障の充実及び「新しい経済政策パッケージ」で示された「教育負担の軽減・子育て層支援・介護人材の確保」については、消費税収、地方消費税収並びに重点化及び効率化の動向を踏まえ、予算編成過程において検討する。また、過去の年金国庫負担繰り延べの返済などについても予算編成過程で検討する。

注3 子供・子育てについては、「子供に関する様々な課題に総合的に対応するため、…こうした機能を有する行政組織を創設するため、早急に検討に着手する」及び「十分に安定的な財源を確保しつつ、有効性や優先順位を踏まえ、速やかに必要な支援策を講じていく」との方針を踏まえ、予算編成過程において検討する。

注4 コロナ対策については、今後の感染状況により、必要に応じて、事項のみの要求も含め、適切に要求する。

(参考) 令和4年度予算の概算要求に当たっての基本的な方針について

財務省作成資料



※ 地方交付税交付金等については「新経済・財政再生計画」との整合性に留意しつつ要求。義務的経費については、参議院議員通常選挙に必要な経費等の増減について算減算。  
※ 消費税率引上げとあわせ行う増（社会保障の充実等）については、消費税収、地方消費税収並びに重点化及び効率化の動向を踏まえ、予算編成過程において検討。  
※ 「子供・子育てについては、「子供に関する様々な課題に総合的に対応するため、…こうした機能を有する行政組織を創設するため、早急に検討に着手する」及び

「十分に安定的な財源を確保しつゝ、有効性や優先順位を踏まえ、速やかに必要な支援道を講じていく」の方針を踏まえ、予算編成過程においては、